

船舶事故等調査報告書

平成21年8月27日
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2009広第155号	
事故等種類	衝突	
発生日時	平成21年4月6日 13時50分ごろ	
発生場所	岡山県宇野港田井岸壁付近	
事故等調査の経過	平成21年5月27日、本事故の調査を担当する主管調査官（広島事務所）ほか1人の地方事故調査官を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報 船種船名、総トン数 船舶番号、船舶所有者等	A 貨物船 第二はる丸、7,751トン 140317、春山海運株式会社 B 引船 あさひ丸2、104トン 136159、栄吉海運株式会社	
乗組員等に関する情報	A 船長、二級海技士（航海） B 船長、六級海技士（航海）	
死傷者等	なし	
損傷	A なし B 左舷ハンドレール曲損、舷灯、放水銃交換	
事故等の経過	A船は、宇野港田井岸壁に左舷着けで着岸作業中、B船は、A船の着岸支援作業中、B船は、A船の右舷船尾からえい航索をとり、A船の右舷船尾を押すために回頭中、えい航索が緩んでいなかったために、A船の右舷船尾に引き込まれて、平成21年4月6日13時50分ごろ、A船とB船とが衝突した。	
気象・海象	気象：天気 晴れ、風向 西、風力 1	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	あり なし なし B船は、A船の着岸支援作業中、B船がえい航索の状況の確認を適切に行わなかった可能性があると考えられる。 B船は、A船の右舷船尾に向け回頭し、えい航索が張ってB船が引き込まれた可能性があると考えられる。
原因	本事故は、A船が宇野港において着岸作業中、B船がA船の着岸支援作業中、B船がえい航索の状況の確認を適切に行わなかったため、A船に衝突したことにより発生した可能性があると考えられる。	